

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属足立医療センター内科および東京女子医科大学血液内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高齢者のDLBCL患者における内臓脂肪、皮下脂肪および骨格筋と予後の関係

[研究対象者]

2016年1月～2022年9月までの間に、東京女子医科大学附属足立医療センター内科、および東京女子医科大学血液内科にてびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫と診断され、当院で診断・治療（R-CHOP療法またはリツキシマブを含む全身化学療法）を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査（CT、PET/CT）、治療内容、等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

骨格筋量や内臓脂肪量、皮下脂肪量と予後の関連を明らかにすることで、高齢者の個別化治療について役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 助教 マーシャル 祥子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 助教 マーシャル 祥子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）